

好評開催中

6.12 Sun まで

KOSEI KOMATSU EXHIBITION

光と影のモビール

森の夢

金津創作の森美術館
アートコア・野外



野外美術館には風を動力とした大規模な新作インスタレーションを展示しています▲

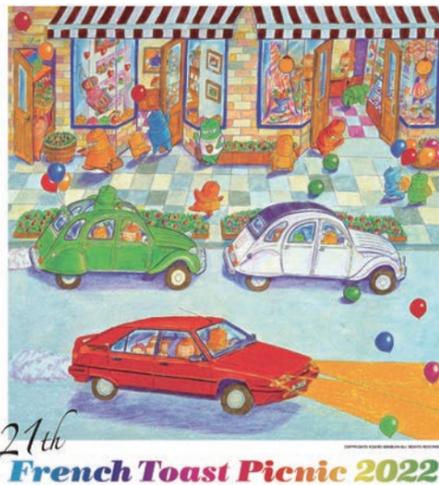
時間 / 10:00~17:00 (最終入場 16:30)

【開館延長】5月27日(金)・28日(土)は20:00まで(最終入場19:30)

観覧料 / 一般600円(400円)、65歳以上・障がい者300円、
障がい者の介護者(当該障がい者1人につき1人)・
高校生以下無料 ※() 20人以上の団体料金

助成 / 公益財団法人朝日新聞文化財団

こまつこうせい
アーティストの小松宏誠が、
”森の夢”をテーマに、素材やテクノロジーを駆使した
繊細で美しいモビールアートの世界を創り出します。



〈共催〉第21回フレンチ・トースト・ピクニック2022

全国から集まるフランス車や、国内外の名車・旧車の
展示。市内を旧車が走るタイムラリーなど、
ピクニック気分でお楽しみください。
5.22 SUN 入場無料 10:00~17:00

〈共催〉2022 今村幸治郎展 【入場無料】

5月14日(土)~5月22日(日) 美術館 アートコア
10:00~17:00 (最終入場 16:30) ※最終日は 16:00 まで
フランスの名車”シトロエン”や、かわいいロボットを題材に色鉛筆で
描かれる、繊細でロマンチックで愛にあふれる絵画展。

新型コロナウイルス感染状況などの理由により、事業
の開催中止や変更する場合があります。最新情報をホーム
ページやお電話などでご確認の上、ご来館ください。



新型コロナウイルス感染症に
関する対応について

- 発熱や咳など、風邪の症状が見られる人および、体調の優れない人はご来館をお控えください。
- マスクの着用による咳エチケットや手洗い、消毒液による感染防止対策に、ご協力をお願いします。

- 月曜休館 (祝日の場合開館、翌平日休館)
- (公財) 金津創作の森財団 事務局 TEL.73-7800 <http://sosaku.jp/>
- アンビション(レストラン&森の結婚式) 問合せ アンビション TEL. 73-4141



意見発表会で最優秀賞

◆4月21日(木) 市役所



全国消防長会東近畿支部消防職員意見発表会が4月20日(水)に行われ、嶺北三国消防署の大谷祐貴さんが最優秀賞を受賞しました。この大会は、業務に対する提言や取り組むべき課題などを発表し、職員の意識向上を図るものです。

福井県代表の大谷さんは「強く、速く、絶え間なく」をテーマに、心臓マッサージの必要性を訴えました。

受賞した翌日、森市長のもとを訪れ「いい結果がとれてよかった。全国大会でも平常心で臨みたい」と報告しました。全国大会は6月8日(水)、横浜市で開催されます。

まちかど graffiti では、広報係が取材した“あわらの話題”をお届けします!

※ 新型コロナウイルス感染症防止対策を行った上で、取材しています。



シーズン到来!

◆4月20日(水) 刈安山森林自然公園



刈安山森林自然公園の山開きが行われました。これは、利用者や管理者の安全を祈願するため、毎年4月に行われています。

公園ではキャンプができるほか、山頂まで約7キロメートルのドライブコースをのぼると展望台があり、そこから市内の景色を見ることもできます。

事前予約は必要ありませんので、皆さん気軽に足を運んでください。

映画「おしよりん」あわらで撮影

◆4月13日(水) 市内



▲ 五左衛門役の小泉孝太郎さん



▲ 五左衛門の弟・幸八役の森崎ウィンさん



▲ 場面を説明する児玉監督 (右から4人目)

福井県が舞台の映画「おしよりん」の出演者やスタッフらを激励するため、森市長がロケ地「雨乞堂」を訪れ、特産品を差し入れました。

映画化は、北陸新幹線福井・敦賀開業による観光誘客を見据えたプロジェクトで、オール福井で取り組んでいます。作家藤岡陽子さんの小説が原作のこの物語は、増永五左衛門が眼鏡づくりを行い、妻のむめと共に地場産業として定着させようと奮闘する姿が描かれています。監督は「えちてつ物語」でメガホンをとった児玉宜久さんです。

森市長は「体調に気を付けて、撮影に臨んでほしい。公開を楽しみにしている」と激励しました。

映画は、2023年秋に全国150スクリーンで公開予定です。